

AM Square Renewal COMPLEX

アムスクエアは近鉄四日市駅前に立地し、91年3月にオープンしたが01年5月に核店舗の松坂屋が撤退、02年7月には専門店街も撤退し全面閉館していた。四日市市の中心市街地活性化促進奨励も背景にあり、シネマコンプレックスや大型スーパーなどの出店がきまったことで05年3月のオープンを目指し、新たな店舗構成にあわせた大掛かりなリニューアルが実施されている。

建物概要

所在地：三重県四日市市安島
竣工：平成3年10月(1991年)
敷地面積：14,989㎡
地域・地区：商用地域・防火地域
構造：SRC造、一部S造・RC造
規模：地上8階・地下2階(商業棟)
延床面積(商業棟)：69,499㎡(内駐車場8,626㎡)

工事概要

発注者：三井不動産株式会社
設計：三井住友建設一級建築士事務所
施工：三井住友建設株式会社名古屋支店
改修工期：2004年4月解体着工～2005年1月末(工期10ヶ月)
2004年11月4階～7階先行オープン

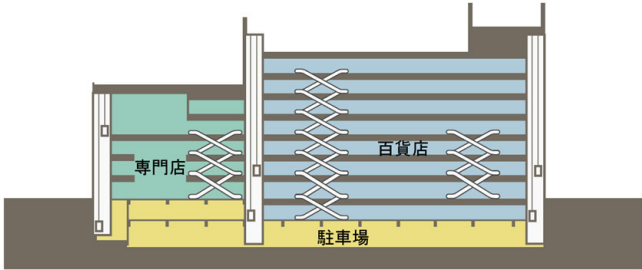


四日市アムスクエア リニューアル工事

構造体に大幅な変更を加えたダイナミック・コンバージョン



Before



建築確認

- ・増築及び減失
(吹抜部分／シネコン部分)
- ・用途変更
(アミューズメント／シネコン／地下駐車場)

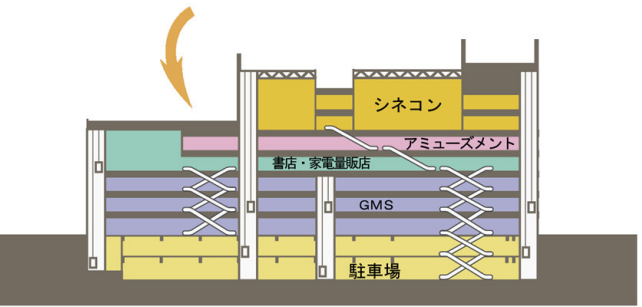
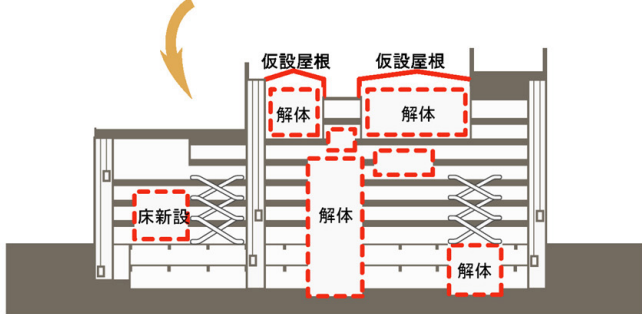
建築確認のポイント

- ・シネコンに関する安全性の検証
(避難性計画、条例の適用)
- ・現行法の適用範囲
(建築基準法／消防法／条例)
- ・構造フレーム変更に伴う安全性の検証

構造変更に伴う発注者のクライテリア

1. レベル2の地震で倒壊による人命被害のないこと
2. レベル2の地震で二次部材落下による人命被害のないこと
3. 施工時の安全性が確保できること

After



1. 用途の変更

百貨店・専門店
→シネマコンプレックス・GMS
アミューズメント・専門店・地下駐車場

2. 縦動線の変更

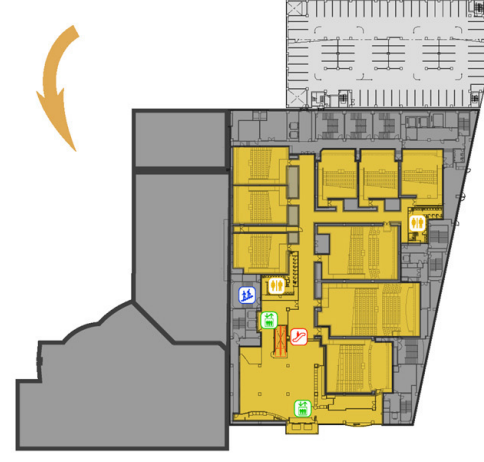
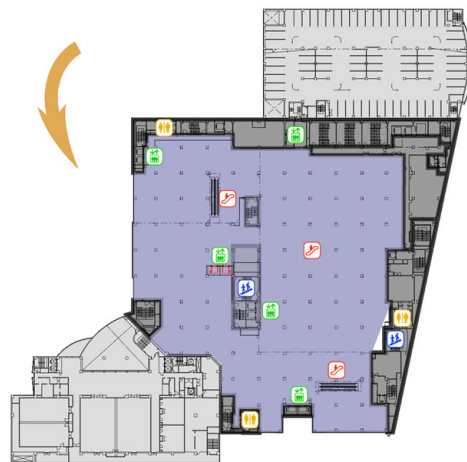
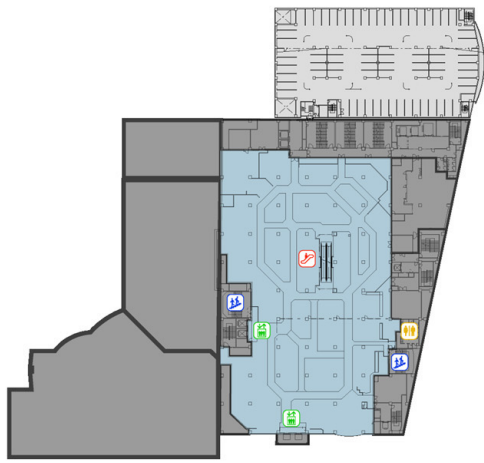
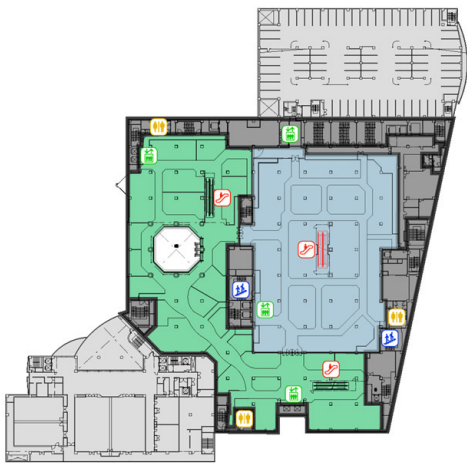
新用途にあわせ動線計画の見直し

- ・エスカレーターの配置変更
- ・地下駐車場へエスカレーター延長
- ・GMS専用エレベーターの新設

3. 構造体の変更

新用途にあわせた空間の確保

- ・6, 7階を吹抜けのシアター空間に変更
- ・2, 3階の吹抜けをGMS売場に変更
- ・縦動線の変更に伴い吹抜の新設・床新設



3階
・百貨店+専門店 → GMS
・エスカレーターの撤去とエレベーターの新設
・吹抜けを売場に増築

6階
・百貨店 → シネコンに用途変更(9スクリーン1600席)
・柱・梁を撤去してシアター空間を確保
・エスカレーターの配置を変更



商業棟 ホテル棟



改修前は百貨店の屋上広場として利用されていた



最初に設置されていた遊具等が撤去された



工事期間中の雨対策として仮設屋根が設営された



床の解体から進められ、仮設屋根は埃・騒音対策にも効果的であった



大梁の解体



柱の切断



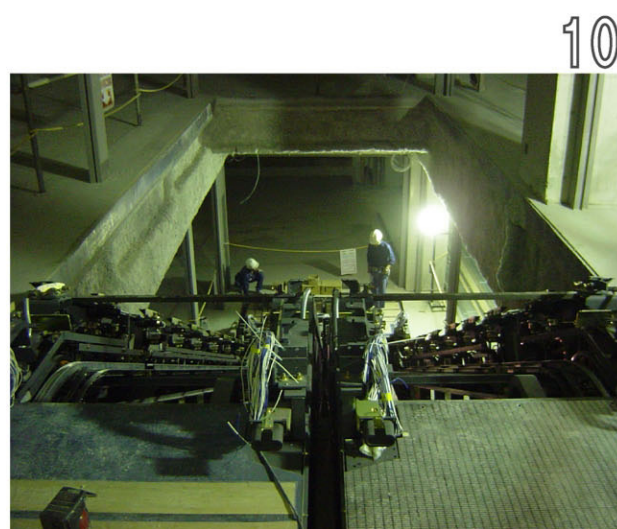
躯体解体が進み、シアター空間がイメージ可能となる



仮設屋根撤去と共に、鉄骨トラスの屋根を新設



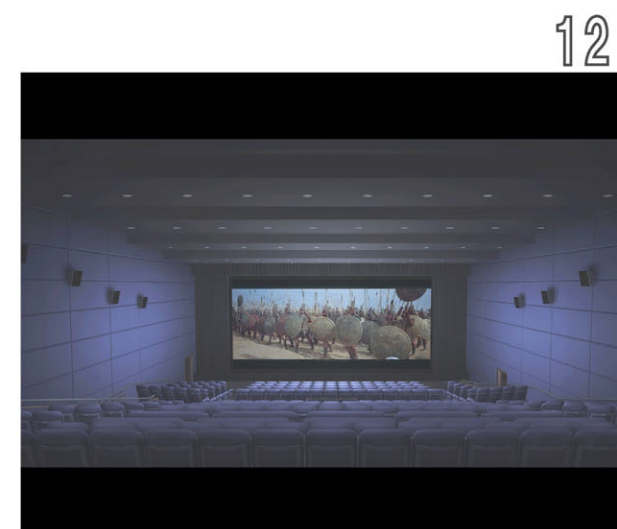
軽量化を図った折版屋根の施工



旧百貨店内のスラブを一部撤去し、4階から6階までエスカレーターを新設



段床（シアター内の座席）の施工



シアター2 完成イメージ